

平成 26 年(2014 年)9 月 2 日 (火)
道路交通局都市交通部
新交通担当課長：平野
電話：504-2382
内線：4040

広島駅南口広場の再整備等に係る基本方針の決定について

「広島駅南口広場の再整備等に係る基本方針」(以下、「基本方針」という。)について、これまでの地元説明会や議会等からの幅広い意見を踏まえ、西日本旅客鉄道株式会社及び広島電鉄株式会社等と協議を行いながら、検討を進めてきましたが、このたび当該 2 社の同意が得られましたので、基本方針を決定したものです。

1 目的

広島駅南口広場は、広場内の各交通施設の必要な規模が確保できないため、現在、バスの降車場がなく、降車場が駅と離れ、JRとの乗り継ぎが不便であるとともに、路面電車の乗降場の処理能力が十分でなく、ラッシュ時には南口広場に進入できない車両が行列待ちになっている。さらに、南口広場内には待合場所や憩いの場といった賑わい・交流空間が少ないなど、中四国最大のターミナルとしての交通結節機能が十分でない状況にある。

また、路面電車の南口広場への進入ルートが迂回しているため、広島駅と紙屋町・八丁堀地区間の所要時間が長く、路面電車の定時性や速達性の確保が課題となっている。

こうした課題に対応し、利用者の利便性向上の観点に立った公共交通ネットワークの形成を図るとともに、広島駅周辺地区で進展する市街地再開発事業等と一体的なまちづくりを推進するため、路面電車の進入ルートを高架とする駅前大橋ルートによる南口広場の再整備について取り組むものである。

2 主な経緯

- | | |
|-------------------------------|---|
| 平成 11 年 1 1 月 | 「新たな公共交通体系づくりの基本計画」の策定
路面電車の駅前大橋ルートについて、南口広場の再整備とあわせ、その有効性や実現可能性を検討すべき案として位置づけ |
| 平成 22 年 8 月 | 「広島駅南口広場再整備に係る基本方針検討委員会」の設置・開催
利用者の立場に立った幅広い意見を反映させるため、学識経験者や市民等で構成する基本方針検討委員会を設置・開催 |
| 平成 23 年 3 月
～平成 24 年 1 1 月 | 「広島駅南口広場再整備に係る連絡調整会議」の開催(計 4 回)
基本方針検討委員会の下部組織として、交通事業者や交通管理者等で構成する連絡調整会議を設置し、技術的な課題について検証 |
| 平成 25 年 6 月 | 「第 3 回広島駅南口広場再整備に係る基本方針検討委員会」の開催
広場再整備の方向性や、路面電車の進入ルートを駅前大橋ルートとする場合は駅ビル敷地を活用し路面電車を高架とする広場再整備案が望ましいとの意見を取りまとめ |
| 平成 25 年 8 月
～平成 26 年 1 月 | 沿線住民への説明会(荒神・的場・京橋・段原地区)の開催(第 1 回～第 3 回) |

(4) 事業の大まかな流れ

